

平成29年宇治田原町予算特別委員会

平成29年9月28日

午後3時08分開議

議事日程

日程第1 議案第65号 平成29年度宇治田原町一般会計補正予算(第3号)

1. 出席委員

委員長	11番	谷口 整	委員
副委員長	5番	浅田 晃弘	委員
	1番	谷口 重和	委員
	2番	松本 健治	委員
	3番	垣内 秋弘	委員
	4番	馬場 哉	委員
	6番	原田 周一	委員
	7番	山本 精	委員
	8番	藤本 英樹	委員
	9番	山内 実貴子	委員
	10番	今西 久美子	委員
	12番	田中 修	委員

1. 欠席委員 なし

1. 宇治田原町議会委員会条例第18条の規定により会議事件の説明のため出席を求めるものは次のとおりである。

町 長	西谷 信夫 君
副 町 長	田中 雅和 君
総 務 部 長	久野村 観光 君
総 務 課 長	清水 清 君
企 画 財 政 課 長	奥谷 明 君
企画財政課課長補佐	矢野 里志 君

1. 職務のため出席した事務局職員は次のとおりである。

事 務 局 長            村 山 和 弘 君

庶 務 係 長            岡 崎 貴 子 君

---

開 会 午後 3時08分

○委員長（谷口 整） それでは、皆さんご苦勞さんです。本会議に引き続き、よろしく  
お願いをいたします。

予算特別委員会を急遽招集いたしましたところ、ご出席をいただきましてありがとう  
ございます。

本日の委員会は、先ほどの本会議において上程され、本委員会に付託をされました議  
案第65号、平成29年度宇治田原町一般会計補正予算（第3号）につきまして、お手  
元に配付をいたしております日程表により審査を行いたいと思います。

本日の委員会におきまして不適切な発言等がありました場合には、委員長において精  
査を行うことといたします。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（谷口 整） ありがとうございます。

異議なしと認め、ここで町長からご挨拶をお受けいたします。町長。

○町長（西谷信夫） 本会議に引き続きまして、大変お疲れのこととは存じますが、予算  
特別委員会開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

9月定例会も9月4日に開会をいただきまして、今日まで、一般質問、予算特別委員  
会、新名神高速道路建設に関する特別委員会、新庁舎建設調査検討特別委員会、各常任  
委員会、また、20日から22日及び25日には決算特別委員会ということで、大変長  
きにわたりましてご苦勞さまでございました。

また、本日は公私ご多用のところ、予算特別委員会を開催していただきましてまこと  
にありがとうございます。

本予算特別委員会に付託されました議案につきましては、議案第65号の1議案で、  
本日、衆議院解散になりましたことに伴い、衆議院議員総選挙に要する経費を追加補正  
させていただくものでございます。谷口整委員長様、また、浅田晃弘副委員長様におか  
れましては、大変ご苦勞をおかけしますが、どうぞよろしくお願いを申し上げますとと  
もに、慎重な審査を賜りまして、ご可決いただきますようお願いを申し上げます。開  
会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

○委員長（谷口 整） それでは、ただいまの出席委員数は12名でございます。定足数  
に達しておりますので、直ちに本日の予算特別委員会を開きます。

---

◎議案第65号の説明、質疑、討論、採決

○委員長（谷口 整） これより議事に入ります。日程第1、議案第65号、平成29年度宇治田原町一般会計補正予算（第3号）を議題といたします。

当局より説明を求めます。奥谷課長。

○企画財政課長（奥谷 明） ご苦労さまでございます。

それでは、私のほうから議案第65号、平成29年度宇治田原町一般会計補正予算（第3号）につきましてご説明を申し上げたいと存じます。

本件につきましては、本日、衆議院議員が解散されまして、来る10月10日公示、そして10月22日投開票として現在予定されております衆議院議員総選挙に要する経費を追加補正させていただくものでございます。

議案書の鏡にございますように、今回、歳入歳出それぞれ780万円を追加させていただきまして、歳入歳出予算の総額をそれぞれ47億4,150万9,000円とさせていただくものでございます。

内容につきましては、まず、歳出のほうからご説明申し上げますが、議案書の8ページ、9ページをごらんください。

総務費の選挙費、衆議院議員総選挙費でございます。補正額780万円とさせていただきまして、内訳といたしましては、主なものでは報酬89万円、これは投開票管理者や投開票立会人の方々の報酬、また、3職員手当等396万1,000円でございますが、選挙事務に従事いたします職員の人件費等でございます。

また、需用費123万2,000円でございますが、各種資機材の購入等に要する費用でございます。

以上、全て合計いたしまして、780万円の歳出を計上させていただいております。

戻っていただきまして、6ページ、7ページをごらんください。

この歳出に伴います歳入でございますけれども、全額が府支出金として府委託金、総務費、委託金として780万円を衆議院議員総選挙の委託金といたして計上させていただいております。

以上、簡単ではございますが、ご説明とさせていただきます。よろしくご審査賜り、ご可決賜りますようお願いを申し上げます。

○委員長（谷口 整） これより質疑を行います。

質疑のある方は挙手をお願いいたします。ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（谷口 整） 特にないようですので、質疑はこれにて終了いたします。

討論、採決に入りたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(谷口 整) 異議なしと認めます。

それでは、議案第65号の討論を行います。討論ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(谷口 整) 討論なしと認めます。

直ちに採決に入ります。原案に賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○委員長(谷口 整) 挙手全員であります。よって議案第65号、平成29年度宇治田原町一般会計補正予算(第3号)は原案どおり可決すべきものと決しました。

以上で今回予算特別委員会に付託をされました議案の審査を終了いたします。この審査の結果につきましては、予算特別委員会委員長名をもって委員会報告書を議長宛てに提出をいたします。

ただいま審査をいただきました議案第65号、また、この後、総務建設常任委員会に付託をされております議案第64号につきまして、明日9月29日の本会議において討論をされる方は、お手元に配付をいたしております討論通告書、これを直ちに議長宛てに提出をいただきたいと思います。

これをもちまして予算特別委員会を閉会いたします。お疲れさんでした。

閉 会 午後 3時15分

宇治田原町議会委員会条例第26条の規定によりここに署名する。

予算特別委員会委員長            谷    口            整